

創薬リサーチマネジメント 人材実践的教育プログラム スタッフ紹介



東海国立大学機構One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点 (COMIT) 拠点長補佐 (教育担当)
名古屋大学大学院医学系研究科 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター

教授 近藤 豊 Kondo Yutaka

リサーチマネジメント実践学では、「One Medicine」で画期的な創薬を目指すために役立つ、「実践的な」知識が習得できるように、選りすぐりの講師陣が揃っています。ぜひ積極的に学び楽しんでください。



東海国立大学機構One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点 (COMIT) 拠点長補佐 (教育担当)
岐阜大学大学院自然科学技術研究科 生命科学・化学専攻

教授 上田 浩 Ueda Hiroshi

本プログラム全体を通じ、One medicineという考え方や、基礎研究から臨床研究までの創薬プロセス理解の一助になればと思います。また、学生の皆さんが、今後、社会に出られた時、本プログラムの内容が活かされることを願っています。



岐阜大学 高等研究院 One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター リサーチマネジメント部門

特任教授 樋口 直樹 Higuchi Naoki

リサーチマネジメント実践学は自身の専門性や研究能力を、時期や場合にとらわれずに発揮するための、社会人としての基礎能力を獲得する講座です。また、企業研究者の実態やケースを学ぶことのできる絶好の機会ですので、お楽しみに！



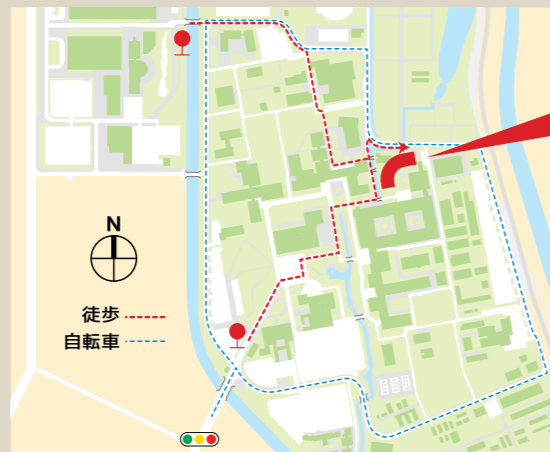
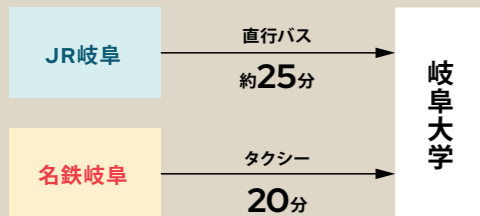
Center for One Medicine Innovative Translational Research

創薬リサーチマネジメント人材実践的教育プログラム

One Medicine

リサーチマネジメント実践学履修ガイド2024

岐阜大学キャンパスへのアクセス方法



岐阜大学高等研究院 One Medicine
トランスレーショナルリサーチセンター
建物外観

交通アクセス

JR/名鉄岐阜駅から大学まで約7km。朝の通学は、岐阜駅からの直行バスが便利です。
7:30~8:30までは、直行バスが5~7分間隔で運行。清流ライナーや普通を加えると3分間隔で運行しています。

岐阜大学高等研究院 One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター



Address : 〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1
U R L : <https://comit.gifu-u.ac.jp>
E-mail : comit-rm-program@t.gifu-u.ac.jp
(COMIT人材育成プログラム事務局)
T E L : 058-293-3162 (受付時間 平日9:00~17:00)



2024年3月発行



リサーチマネジメント実践学



リサーチマネジメント実践学とは・・・

専門知識や研究スキルは一部の課題解決には役立ちますが、価値創造プロセス全体を俯瞰し、最適なソリューションを導き出すには、トランスファラブルスキルと呼ばれる能力が必要になります。本講座ではそれらを身につけるヒントと共に、企業研究者の仕事ぶりをケースとして学ぶ機会も提供します。今後どのような分野に進んでも役に立つ情報が満載です。

2023年度 受講者実績



総受講生 188名!! | 受講者アンケートでは 5段階評価で 4.8 の評価をいただきました!!



受講生たちの声を紹介 - Interview -

2023年度 時点

酒向 政幸 | 岐阜大学大学院 自然科学技術研究科 修士課程2年



ポラ化成工業の「新商品開発」というセミナーが特に印象に残っています。15年という長い期間を経て誕生した商品の開発プロセスを聞き、思いついたアイデアをカタチにする大変さを学びました。また、講師の方が仰っていた「研究の事を常に考え、考え続けたその先に新たなアイデアが生まれてくる」という言葉が印象的で、私も企業で研究開発に携わり、開発を成し遂げた先にある達成感を味わえるように努力したいと思います。講義形式だけでなく、ビジネスマナーや交渉術等の演習を通して実践的スキルも学ぶことができるので、大学院で学ぶ専門的知識とは異なり、新鮮で貴重な機会です。皆さんもぜひ参加してみてください!

多田 瑞紀 | 名古屋大学大学院 理学研究科理学専攻 物質・生命化学領域 博士前期課程2年



「ファシリテーション」という言葉はよく耳にしますが、体系的に学ぶ機会がなく深く理解していませんでした。講義を通して効率的に会議や議論を進める方法を学び、実際にチームを組んでファシリテーションの練習をしました。ファシリテーターが準備をして会議の流れを見通しておくだけで活発な議論ができることを体感しました。また、他のチームの進め方を聞く機会もあり、ファシリテーターによって進め方が大きく変わることが興味深かったです。普段の研究室生活でも就職してからでも使える技術だと思うので、教えていただいたことを意識しながらスキルを磨いていきたいです。

徳村 和也 | 岐阜薬科大学大学院 薬学研究科 博士後期過程2年



これまでの大学講義では、専門知識を学ぶことが中心でしたが、この講義ではその専門知識を活かすために必要なスキルを多く学ぶことができました。演習時間を設けられる講義もあり、各分野のスペシャリストの方々から直接フィードバックを受けることは非常に貴重な経験だと感じました。どの講義も素晴らしかったですが、特にファシリテーションの講義は実生活にもすぐに役立ちました。苦手意識のあった大人数での話し合いにも臆することなく取り組めるようになり、他大学や企業の方と研究を進める際の会議をスムーズに行えるようになってきました。多くの人々と協力するスキルを習得したい方にはおすすめできる講義です。

One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター

「岐阜大学 高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター」は、「名古屋大学 One Medicine 生命・創薬 共創プラットフォーム」と連携し、「One Medicine 創薬シーズ開発・育成研究教育拠点」を設置しています。本拠点は東海国立大学機構が両大学の連携を強化する連携拠点支援事業における支援対象に認定されています。



2024年度 開講プログラム (予定)

2024年度開講プログラム 最新情報/申込はこちら →



One Medicine リサーチマネジメント実践学 (基礎)

| 受講方法 | 開催日 | テーマ | 講師 | 所属 / 役職 |
|--|--------|-----------------|---------|---|
| 対面 / オンライン開催 | 4月 10日 | 企業研究の手法 / イントロ | 樋口 直樹 | 岐阜大学 COMIT 特任教授 |
| | 4月 17日 | イノベーションを起こす | 宗像 基浩 | メルケレクトロニクス セミコンダクターマテリアルズ 薄膜ソリューションズSOD開発部長 |
| 開催日時 (予定) | 4月 24日 | リーダーシップ | 板倉 朋宏 | キャリアコンサルタント(住友ファーマ) |
| | 5月 8日 | コミュニケーション | 福所 しのぶ | ライフエスティーム研究所 代表 |
| 2024年4月~7月 基本水曜4限 毎週1コマ 全15コマ 2単位 | 5月 15日 | 知的財産マネジメント(基礎) | 齋藤 優希 | サントリーHD ものづくりCoE本部 知的財産部 |
| | 5月 22日 | アントレプレナーシップ(概論) | 山下 良一 | シーズレイザー 代表 |
| 概要 | 5月 29日 | アントレプレナーシップ(事例) | 長曾我部 竣也 | ファイバークレーズ 代表取締役社長 |
| | 6月 5日 | プレゼンテーションの技法 | 高橋 佑磨 | 千葉大学 大学院理学研究科准教授 |
| 獲得した専門知識や研究スキルを条件の異なる場面でも発揮できるような展開力(ジェネリックスキル:リーダーシップ・マネジメント力・コミュニケーション力など)を身につけるとともに、企業の若手研究者に産業界の研究開発の実際を学ぶ機会とする。 | 6月 12日 | 若手企業研究開発者① | 羽山 慶一 | コーセー研究所 スキンケア製品研究室 マテリアルサイエンスグループ |
| | 6月 19日 | 若手企業研究開発者② | 山本 祐輔 | リコー メディカルイメー징事業センター MNG事業室 臨床開発グループ |
| | 6月 26日 | 若手企業研究開発者③ | 高橋 愛実 | 協和キリン 研究本部 研究ユニット 創薬評価G(兼) 研究企画部 研究企画G |
| | 7月 1日 | 若手企業研究開発者④ | 渡邊 裕貴 | 同仁医薬化工 研究開発部門 研究部 主任 |
| | 7月 8日 | 若手企業研究開発者⑤ | 水上 雄貴 | 住友ファーマ 化学研究ユニット 第2グループ |
| | 7月 17日 | 若手企業研究開発者⑥ | 山崎 莉佳 | アステラス製薬 開発研究ディカバリーインテリジェンス バイオロジクス研究室 研究員 |
| | 7月 24日 | 若手企業研究開発者⑦ | 港 江利奈 | 鳥津製作所 基盤技術研究所 バイオインダストリー ユニット主任研究員 |

One Medicine リサーチマネジメント実践学 (応用/知財管理実践)

| 受講方法 | 開催日 | テーマ | 講師 | 所属 / 役職 |
|---|---------|------------------------|-------|---|
| 対面 / オンライン開催 | 10月 9日 | 知的財産調査① | 酒井 美里 | スマートワークス株式会社 代表取締役 副題: 創業企業の知財調査からわかる企業戦略(1) |
| | 10月 16日 | 知的財産調査② | 酒井 美里 | スマートワークス株式会社 代表取締役 副題: 創業企業の知財調査からわかる企業戦略(2) |
| 開催日時 (予定) | 10月 23日 | 知財マネジメント(応用) | 奥村 洋一 | 東京大学 産学協創推進本部 ディレクター 副題: 「企業と提携するには...企業の考えていることも理解しよう」 |
| | 10月 30日 | 血小板減少症治療薬 ルストロポバグの創業物語 | 武本 浩 | 北海道大学病院・医療ヘルスサイエンス研究開発機構 副題: 「血小板減少症治療薬ルストロポバグの創業物語」 |
| 概要 | 11月 6日 | 新事業開発(セサミン) | 柴田 浩志 | サントリーHD ものづくりCoE本部 フェロー 副題: ウエルネス事業への挑戦 ~セサミン研究開発の軌跡とともに~ |
| | 11月 13日 | 皮膚科学領域 (リンクルショットの開発) | 未延 則子 | ポラ化成工業 取締役研究担当 研究・企画担当 副題: 「化粧品会社が生み出す、技術に立脚した新規事業」 |
| 産業界における知的財産権の重要性と実践的な調査方法を学ぶとともに、企業の研究所長クラスを招いての戦略的、俯瞰的な企業活動を学ぶ機会とする。 | 11月 20日 | 医療技術研究開発について | 大槻 真澄 | テルモ 人事部 HRBP CTO管轄(兼) 心臓血管カンパニー 副題: 「テルモにおける医療機器開発とイノベーション」 |
| | 11月 27日 | 抗精神薬レキササルティ創薬物語 | 前田 健二 | 大塚製薬 OIAAグループCNS領域 メディカル・アフェアーズ部 プリンシパル 副題: 「抗精神病薬レキササルティの創薬研究と今後の展望」 |

One Medicine リサーチマネジメント実践学 (実習)

| 受講方法 | 開催日時 (予定) | 開催日 | テーマ | 講師 | 所属 / 役職 |
|------|-------------------------------|--------|---------------|-------|---|
| 対面のみ | 2024年7月~10月 3~5限(予定) 全3コマ 非単位 | 7月 5日 | ビジネスマナー | 高原 温子 | マナーインストラクター |
| | | 7月 19日 | ファシリテーション | 関 尚弘 | 古河電気工業 戦略本部 事業DX推進部 主席 BPR・プロジェクトファシリテーションプロフェッショナル |
| 概要 | | 10月 2日 | ネゴシエーション(交渉学) | 隅田 浩司 | 東京富士大学 教授 |

※開催日や講義内容は変更になる場合がございます。最新情報はHPをご覧ください。